

すべての企業活動を通じて 社会全体の環境負荷削減を推進します。

目標達成状況

>> 環境活動の目標と実績

活動テーマ	2008年目標	2008年実績	評価	2009年目標	中期目標
ISO14001システムの推進	認証取得2工場の 認証更新	認証更新	○	認証維持	福山工場新規認証 取得
省エネルギーの推進	エネルギー原単位 対前年比1%削減	対前年比8.2%増加	×	対前年比1%削減	対前年比1%削減
温室効果ガスの排出削減	CO2原単位の削減	対前年比7%増加	×	CO2原単位の削減	CO2原単位の削減
産業廃棄物の削減	産業廃棄物排出 原単位削減	対前年比9%削減	◎	産業廃棄物排出 原単位削減	産業廃棄物排出 原単位削減
	廃棄物排出量削減	対前年比28%削減	◎	廃棄物排出量削減	廃棄物排出量削減
化学物質の適正管理	PRTR排出量・移動量 の報告	PRTR排出量・移動量 の報告	○	PRTR排出量・移動量 の報告	PRTR排出量・移動量 の報告
	PRTR排出量の削減	PRTR排出量29% 削減	◎	PRTR排出量の削減	PRTR排出量の削減
	化学物質リスクアセス メント手順の運用開始	化学物質リスクアセス メント手順の運用開始	○	化学物質リスクアセス メント手順の継続的運用	化学物質リスクアセス メント手順の継続的運用
環境事故の撲滅	事故ゼロ	事故ゼロ	○	事故ゼロ	事故ゼロ
事務用紙類のリサイクル	事務用紙類のリサイ クルの維持	事務用紙類のリサイ クルの維持	○	事務用紙類のリサイ クルの維持	事務用紙類のリサイ クルの維持
環境報告書発行	社外向け発行	2008年9月 ホームページにて公開	○	2009年9月発行	発行の継続、内容充実



ミスト排出削減

樹脂成型工程より発生するミストは、旧来のメッシュタイプのみストセパレーターでは十分な分離が
できず、排出口から白煙となって飛散するため、周辺環境への悪影響が長年の懸案となっていました。
環境中期目標としてミストセパレーターの改善に取り組むなかで、粒子のブラウン運動を利用した
ミストセパレーターに可能性を見出し、テスト装置による検討を経て実機3基を設置することができ
ました。

その結果、ミストの排出状況が大幅に改善し、目視では確認できないレベルとすることができました。



新居浜工場 中居工場長

エネルギー&マテリアル収支

INPUT

《エネルギー》		《原材料》		《水資源》	
電力	13GWh	松・オレンジ精油等	25千t	水道水	57千 ³ m
化石燃料	1.7千kl	—	—	地下水	49千 ³ m
合計	5.1千kl (原油換算)	—	—	工業用水	7.7千 ³ m
—	—	—	—	合計	114千 ³ m

ヤスハラケミカルの事業活動



OUTPUT

《大気》		《水域》		《産業廃棄物》	
CO ₂	13千t	特定排水量	41千 ³ m	外部処理委託	633 t
NO _x	11t	特定排水COD	210kg	うちPRTR対象物質	8.2 t
SO _x	20t	PRTR対象物質	0.0 t	—	—
PRTR対象物質	117 t	—	—	—	—